



金澤北ロータリークラブ



こううんりゅうずい
行雲流水 前月心寺二十二世住職 勝田笛僊筆

●意味 雲の行くが如く、水の流れるままに、世の流れに任せて、自然に則して生きて行く事。修行僧のことを、雲水と呼ぶのは、この禅語から由来する。

●生け花 下から八重咲きドクダミ、キンシバイ、シモツケ、シチダンカ、イトススキを竹籠に生ける。

「何故ロータリーに入ったのだろうか？」

会員選考委員長 小間井 宏尚



ホームクラブに出でこない不良ロータリアンに20年振りに会員選考の役が回ってきた。

なかなかホームクラブに出られない私にとって少し不安が残ります。

この原稿を書くに当り、久し振りにロータリーを

思い起こし、又少し文献を読み返してみても昔と少し変わったなと思っております。

その当時、私は少し若さの勢いで業界を引っ掻き回していたものですから、ある県外のロータリアンから「偉い人がいっぱいいるよ」と、薦めた当人は生意気だからと思ったのか本意はわかりませんが、私は単純に「偉い人がいっぱいいるのか」と入ってしまいました。

私が入ったころは

- テリトリーが決まっていた
- 職業を代表する…少なくとも業界の役員であること
- 先輩からの教育…ロータリーは人間を人間らしくする所
- クラブ数も金沢5クラブ・北クラブの人数は50人台

当時とても我々の小さな業界から又私のような資産も地位の無いものが入るような所ではなかったのではと思っていました。しかし先輩から「例会に出て人を見てなさい」と言われ、よし勉強だと思って今まで来てしまいました。

会員選考の役になり「クラブの質（ステータス）」の件を最近よく耳にします。

今まで述べてきたことは、昔を懐かしんで権威主義で述べたものではありません。

「ロータリーの心」は昔も今も変わってないと思いますが、より目的に添うようにテリトリーがなくなり又ロータリアンの拡大が行われているものと思います。

最近脱会する方が出てきております。もちろん仕事が思わしくなくなり「ロータリーの心」を広めることが出来なくなれば辞めざるを得ません（私

もそんな場面がくるかもしれません）。入会時の気持ちは紹介者の「仲人口」もあります。又私自身もそうでしたがステータスを求めていなかったかと言えば嘘になります。しかし不良会員の私が言うのは大変おこがましいですが、以前当クラブは勉強をしなければならない雰囲気でした。

入会の目的は、仲間を求め助け合いたい・親睦を深めたい・ステータスを求めたい等、人それぞれあると思いますが入会后、高邁な「ロータリーの心」を学ぶと言う目的が解ればみんな同じ目的へ向かって納得するのではないのでしょうか

現在はどうなのでしょう？

ロータリーが形だけのステータスや親睦団体・皆と一緒に形骸化した社会奉仕団体と思われていると人間関係の不具合や形骸化したシステムに嫌気を感じ、そして「ロータリーの心」を学ぶと言う高邁な精神を忘れ、物足りなくなり「会員の質」を言わなければならないのではないのでしょうか。

私は「ロータリーの心」を学んでから自分を「律し」「ロータリーの心」を生かして「会社のビジョン」を作り、社員教育を社長自ら行いビジョンを徹底し、同じ目的に向かって気持ちよく仕事をしたいと、取引メーカーのビジョンにまで口を出しております。ビジョンを通し「ロータリーの心」を広めていると思っております。

例会は「切った張った」の経済競争で娑婆娑婆なる自分を治しにくる所と思っております。私の家の奥様には「あんたそんなこと言っていたら金儲けできないわ」（私もその通りだと思っております。）とそして「でもそんなあんたが好き」（と言ったかどうかは知りませんが）言われています。しかし若い社員が集まり社長に感動し？同じ目的に向かってくれればそれでよしと思っております。そして「ロータリーの心」や、「ロータリーのやり方」を広めていると思っております。

だから脱会防止にはまず同じ目的に向かって教育とそして一緒に学ぶ事だと思っております。

修練委員会と共に1～2年未満の会員に又奥様にも一緒に教育することが会員選考委員会の脱会防止の仕事かと思っております。

次に本題の会員増強ですが

今まで述べて来ました通り、私は入会時ロータリ

アンとしての資格があったわけでもありません。しかしロータリーの目的(根幹)は職業奉仕であり、これを世間に広めることだと思います。ロータリーがどんどん拡大し世界の総ての人がロータリアンになればロータリーは消滅するのではと思っています。でもこれは不可能、ならば「ロータリーの心」を学び少しでも広められる人を優先的に入会していただくのが自然かと思えます。若くても前向きに生きている人・人々に影響を与えてゆく人・行動力のある人が優先順位の先のロータリアン候補かと思えます。今年度のRI会長の方針は1~2名増と言っております。当クラブの現状は

○ 1人死亡・2人退会・1人新旧入替・1人新規加入…都合2人減

よって今期は4人位の新規加入を考えなければなりません。

よく「1人が10の力より、10人で10の力」が一番と言われております。会員全員参加で新規会員を探すシステムを考えたいと思えます。皆様よろしくご協力の程お願い致します。

最後に不良会員が偉そうなことを書いてしまったと少し読み返し恥じております。しかし締め切りが迫っておりますのでこのまま出させていただきました。皆様のご意見をお待ちしております。

合 掌

納涼夜間例会

本年度、親睦委員会の第一回目の行事として、8月4日(木)金沢国際ホテルにて、家族同伴納涼夜間例会を開催いたしました。

今回は、久しぶりにお子様(お孫さん)にご参加頂き、子供さん達が喜んで下さるようなゲストとして、ピエロファミリーによる玉芸、玉乗り、風船遊びなどのアトラクションを行い、楽しいひと時を過ごす事ができました。子供さん達も然るこ

とながら、お孫さん達をご同伴されたお爺ちゃん、お婆ちゃんの嬉しそうな(例会ではとてもお見受けできないような)顔も拝見できました。

また、会員の方々も童心にかえり、時のたつのも忘れ、楽しく終了する事ができました。

参加いただいた皆様、ご協力下さった関係委員会の方々には、厚くお礼申し上げます。

親睦員長 竹中 建次



第1547回例会

7月28日(木) 晴れ 12:30~13:30 松魚亭

1. 講話

小畑商店 専務 小畑文明氏
「加賀野菜と食文化」



2. 出欠

出席 45名 欠席 21名 出席率 68.18%
ビジター 4名

3. 来訪者(敬称略)

大分RC 高田三千尋
小松東RC 山腰 茂
金沢西RC 作田昭七 坂井美紀夫

ニコニコボックス

高島君、勝田君
講師に小畑商店専務、小畑文明氏をお迎えして。
川面君、木村(功)君
講師に小畑さんをお迎えして。
沢田君 講師に、知人の小畑文明氏をお迎えして。
二塚君 金沢市文化活動賞贈呈式に多くの会員の方々にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。
大村君 二塚さん、第26回金沢市文化活動賞授章、おめでとうございます。
奥田君 濱井前幹事様のご努力のお陰で、娘が短期留学生として、ベルギーに出發する事になりました。
合計 12,000円(累計 102,000円)

講話予定

8月25日(木)

演題：睡眠時無呼吸症候群について
講師 山口成良氏 松原病院 院長

9月1日(木)

演題：マツタケと製塩
講師 池田良幸氏 生涯学習センター

9月8日(木) ガバナー補佐訪問

演題：人生いろいろ
炭谷亮一君

9月22日(木) ガバナー公式訪問

演題：ガバナー公式訪問にあたって
菊知龍雄君

第1548回例会 納涼夜間例会

8月4日(木) 晴れ 18:30~20:30 金沢国際ホテル

1. 例会

点鐘
国歌斉唱
ロータリーソング
「奉仕の理想」

会長挨拶
誕生日祝い
ニコボックス披露
点鐘

2. 納涼会

開会の挨拶
乾杯
アトラクション
ピエロショー
ロータリーソング 「手に手つないで」

閉会の挨拶

3. 出欠

会員 37名 ご夫人・ご家族 21名 出席率 56.06%
お子様 13名

4. お誕生日祝(敬称略)

1日 奥田久雄
7日 岡田 進
11日 本多弘夫
12日 二塚長生
19日 堀本修平
22日 松田忠秋

ニコニコボックス

高島君、勝田君
竹中親睦委員長、親睦委員の皆様、また本日お世話の皆様、大変ご苦勞様です。今晚は楽しませて頂きます。
越野君 本当に久しぶりに出席しました。今後とも宜しくお願いします。
竹中君 本日はお暑い中、納涼夜間例会に参加して頂き、有難うございます。楽しいひと時をお過ごし下さい。また、グッドデザイン賞に続き、第39回SDA賞を受賞いたしました。全国コンテスト五度目の受賞です。
松本君 今日には四国の高松に居る孫二人を連れてきました。どうぞ宜しく。
奥田君 「お花」有難うございました。
吉井君 納涼例会を祝して。
合計 20,000円(累計 122,000円)



会 長：高島 菊丸 S A A：吉井 清
会長エレクト：米沢 真二 会 計：濱井 弘利
幹 事：勝田 浩之 広報委員長：中村 芳明
副幹事：松田 忠秋 会 員 数：67名
クラブ設立：昭和48年10月3日

例会日：木曜日 12:30~13:30
例会場：松魚亭 金沢市東山1-38-30
TEL<076>252-2271 FAX252-2273
事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
TEL<076>222-2525 FAX224-2882
E-mail:k-kitarc@aqu.hokuriku.ne.jp